

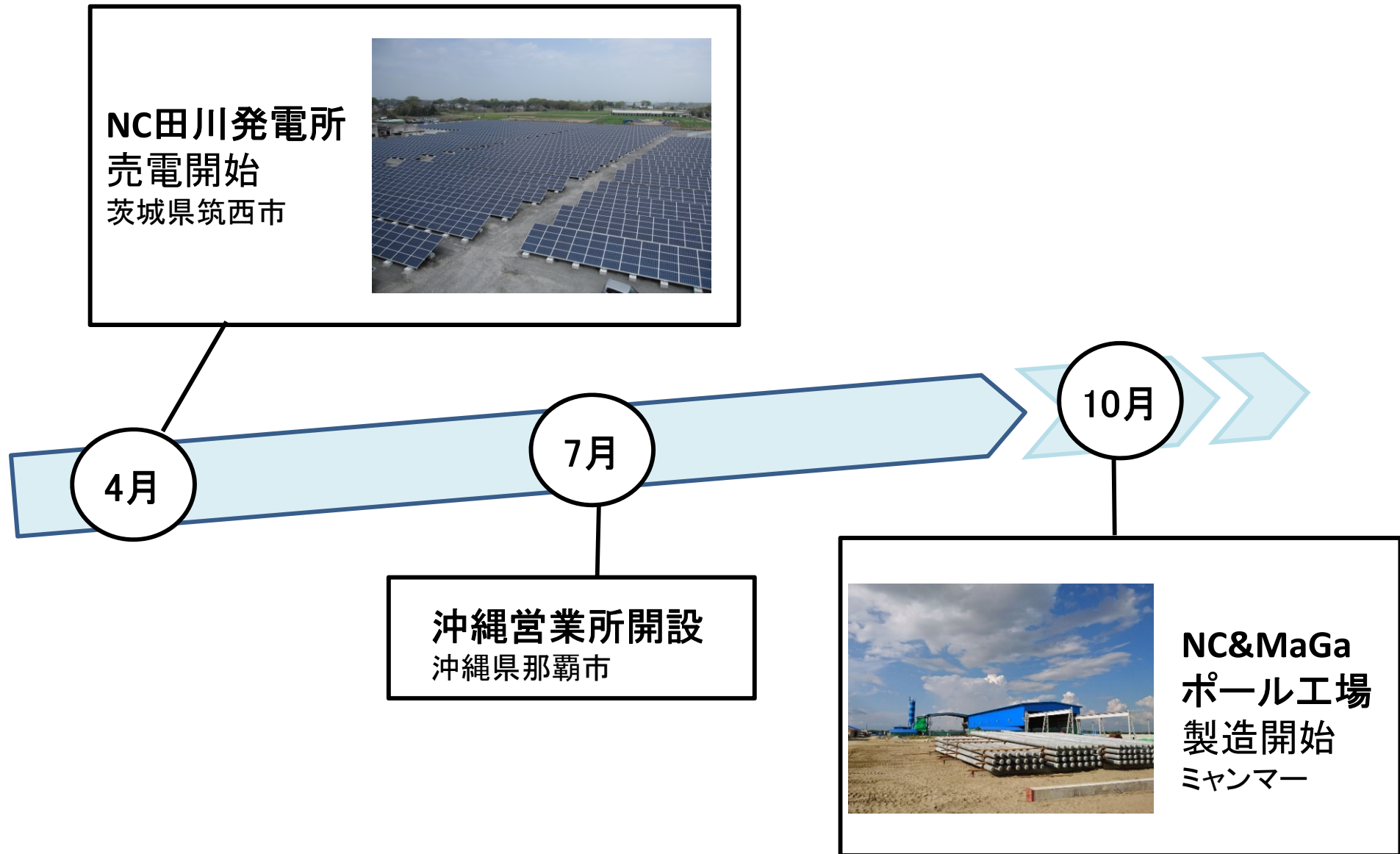
# 2016年度中間決算説明

2016年11月18日

1. 2016年度中間期業績概要
2. 経営指標・業績予測
3. 参考資料
4. 会社基本情報

# 1. 2016年度中間期業績概要

# 2016年度上期トピックス



# 中間連結業績要約

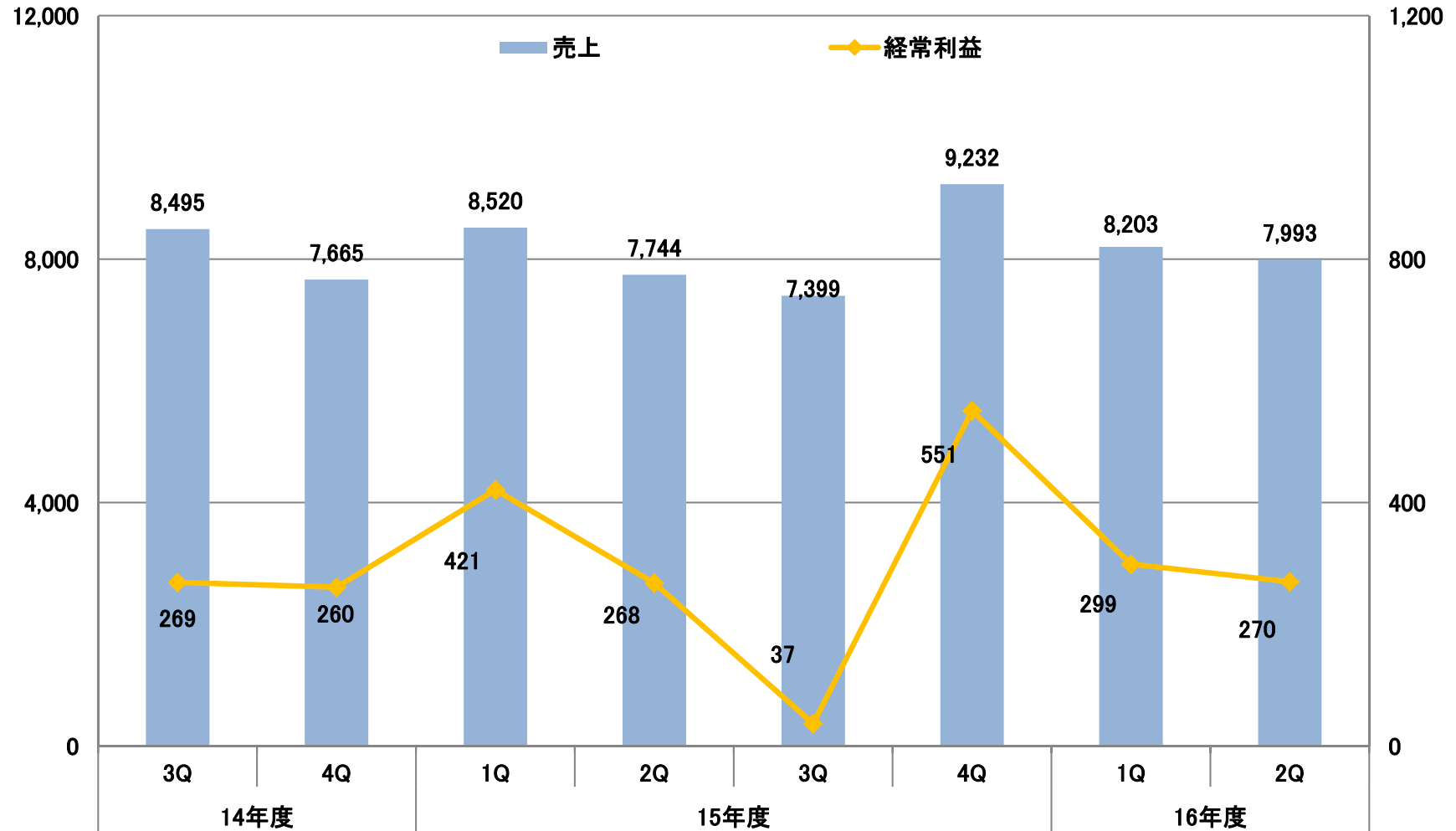
(単位:百万円)

	前中間期	当中間期	増減		公表値
	実績 (A)	実績 (B)	前期比 (B)-(A)=(C)	増減率 (C)/(A)	2016年 5月13日
売上高	16,264	16,196	△67	△0.4%	18,000
営業利益	585	446	△138	△23.7%	750
経常利益	689	569	△120	△17.4%	900
親会社株主に帰属 する四半期純利益	436	333	△103	△23.7%	650

# 四半期別 売上高・経常利益

売上高(百万円)

経常利益(百万円)

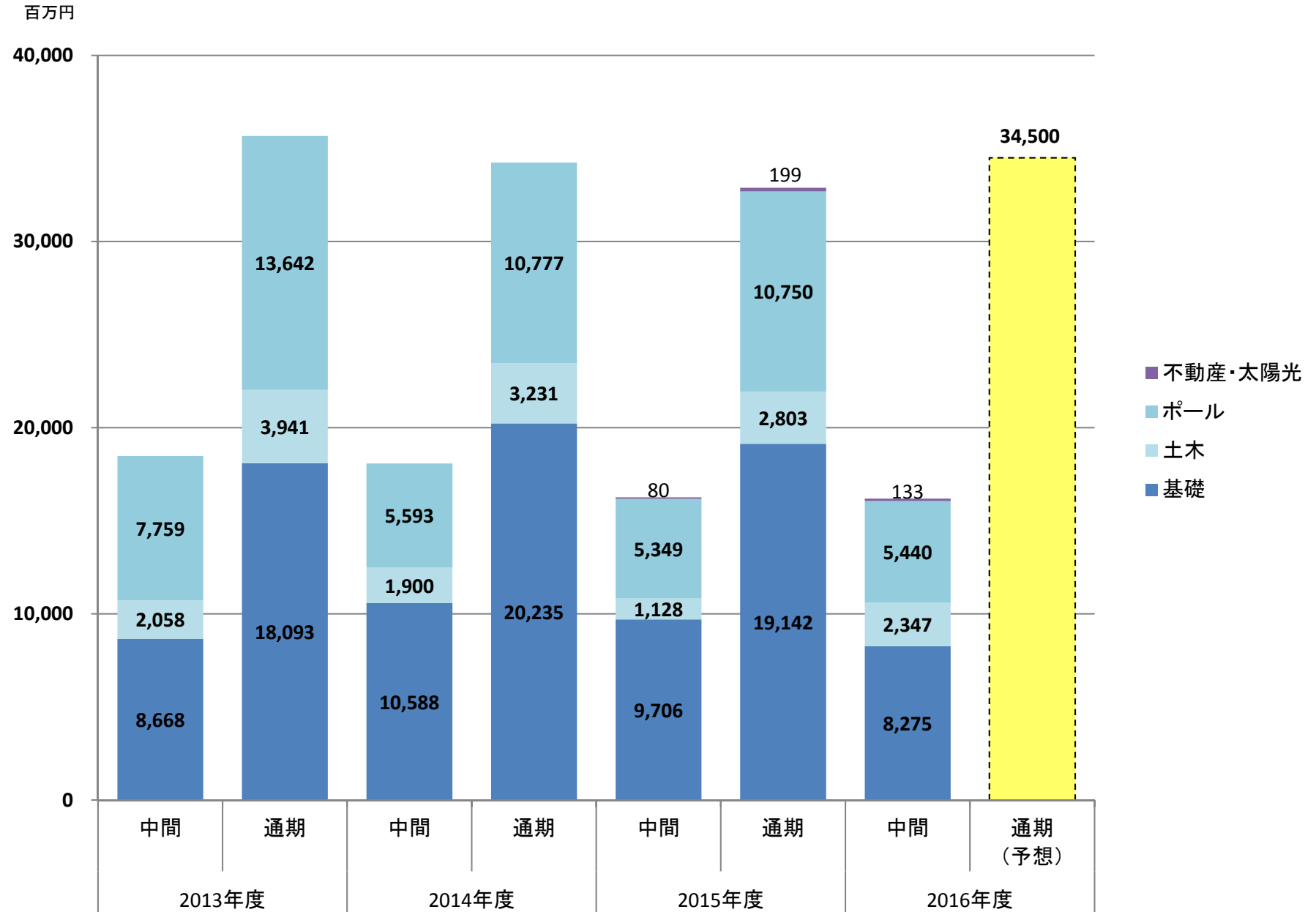


# セグメント別売上高・損益

(単位:百万円)

売上高				
	前中間期	当中間期	増減額	増減率
	(A)	(B)	(B)-(A)=(C)	(C)/(A)
基礎事業	9,706	8,275	△1,430	△14.7%
コンクリート二次製品事業	6,477	7,787	1,310	20.2%
不動産・太陽光発電事業	80	133	53	66.2%
計	16,264	16,196	△67	△0.4%
セグメント損益				
基礎事業	554	107	△447	△80.7%
コンクリート二次製品事業	656	901	244	37.3%
不動産・太陽光発電事業	55	71	15	27.9%
調整額	△681	△633	47	-
計	585	446	△138	△23.7%

# 連結セグメント別売上高 推移

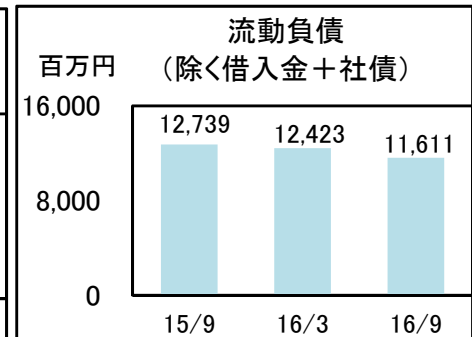
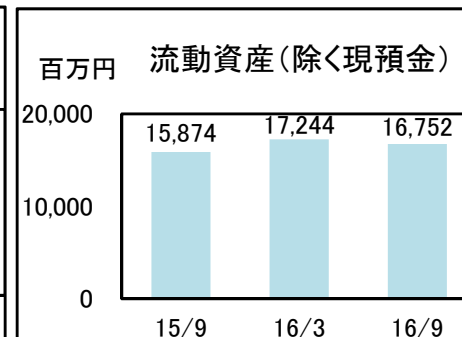
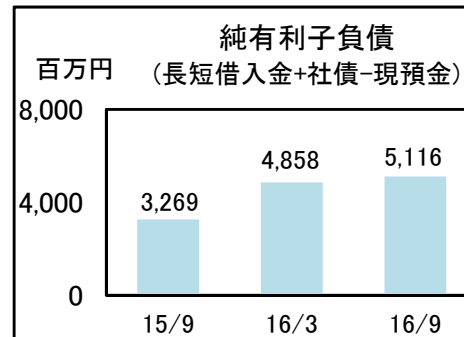
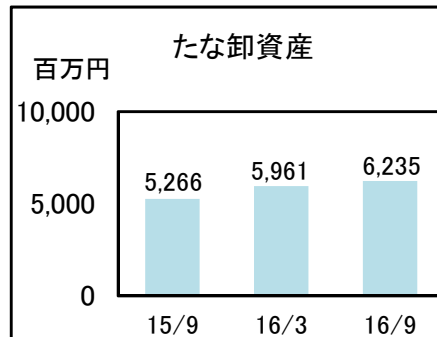




# 連結貸借対照表概要

(単位:百万円)

科目	前期末	当中間期末	増減額	科目	前期末	当中間期末	増減額
	(A)	(B)	(B)-(A)		(A)	(B)	(B)-(A)
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
流動資産	20,731	19,806	△ 925	流動負債	16,302	16,346	43
現金・預金	3,487	3,054	△ 432	仕入債務	9,587	8,642	△ 944
受取手形・売掛金	8,747	7,639	△ 1,108	短期借入金(含む1年内)	3,879	4,735	855
たな卸資産	5,961	6,235	273	その他	2,836	2,968	132
その他	2,536	2,877	341	固定負債	11,642	10,215	△ 1,427
固定資産	41,919	40,620	△ 1,298	社債	260	155	△ 105
有形固定資産	24,642	24,615	△ 27	長期借入金	4,205	3,280	△ 925
無形固定資産	79	72	△ 7	その他	7,177	6,779	△ 397
投資その他の資産	17,197	15,933	△ 1,264	負債合計	27,945	26,561	△ 1,384
				<b>(純資産の部)</b>			
				株主資本	23,132	23,271	139
				その他の包括利益累計額	11,116	10,175	△ 941
				非支配株主持分	456	418	△ 38
				純資産合計	34,705	33,865	△ 840
資産合計	62,651	60,427	△ 2,224	負債純資産合計	62,651	60,427	△ 2,224



# 連結損益計算書概要

(単位: 百万円)

	前中間期		当中間期		増減額 (B)-(A)=(C)	増減率 (C)/(A)
	(A)		(B)			
売上高	16,264	100.0%	16,196	100.0%	△67	△ 0.4%
売上原価	13,653	83.9%	13,692	84.5%	39	0.3%
売上総利益	2,610	16.1%	2,504	15.5%	△106	△ 4.1%
販売費及び一般管理費	2,025	12.5%	2,057	12.7%	32	1.6%
営業利益	585	3.6%	446	2.8%	△138	△ 23.7%
営業外損益	104	0.6%	123	0.8%	18	17.7%
経常利益	689	4.2%	569	3.5%	△120	△ 17.4%
特別損益	△103	△ 0.6%	32	0.2%	135	-
税金等調整前四半期純利益	586	3.6%	601	3.7%	15	2.6%
法人税、住民税及び事業税	232	1.4%	209	1.3%	△23	△ 10.0%
法人税等調整額	△69	△ 0.4%	95	0.6%	164	-
四半期純利益	423	2.6%	297	1.8%	△126	△ 29.8%
非支配株主に帰属四半期損失	△13	△ 0.1%	△35	△ 0.2%	△22	164.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	436	2.7%	333	2.1%	△103	△ 23.7%

## ■ 営業外損益の主な項目

(単位: 百万円)

		前中間期		当中間期		増減
収益	受取利息及び配当金	114		124		10
	持分法による投資利益	49		29		△19
費用	支払利息	37		31		△5

## ■ 特別損益の主な項目

(単位: 百万円)

		前中間期		当中間期		増減
利益	固定資産売却益	9		38		28
損失	固定資産除却損	2		6		3
	災害による損失	111		-		△ 111

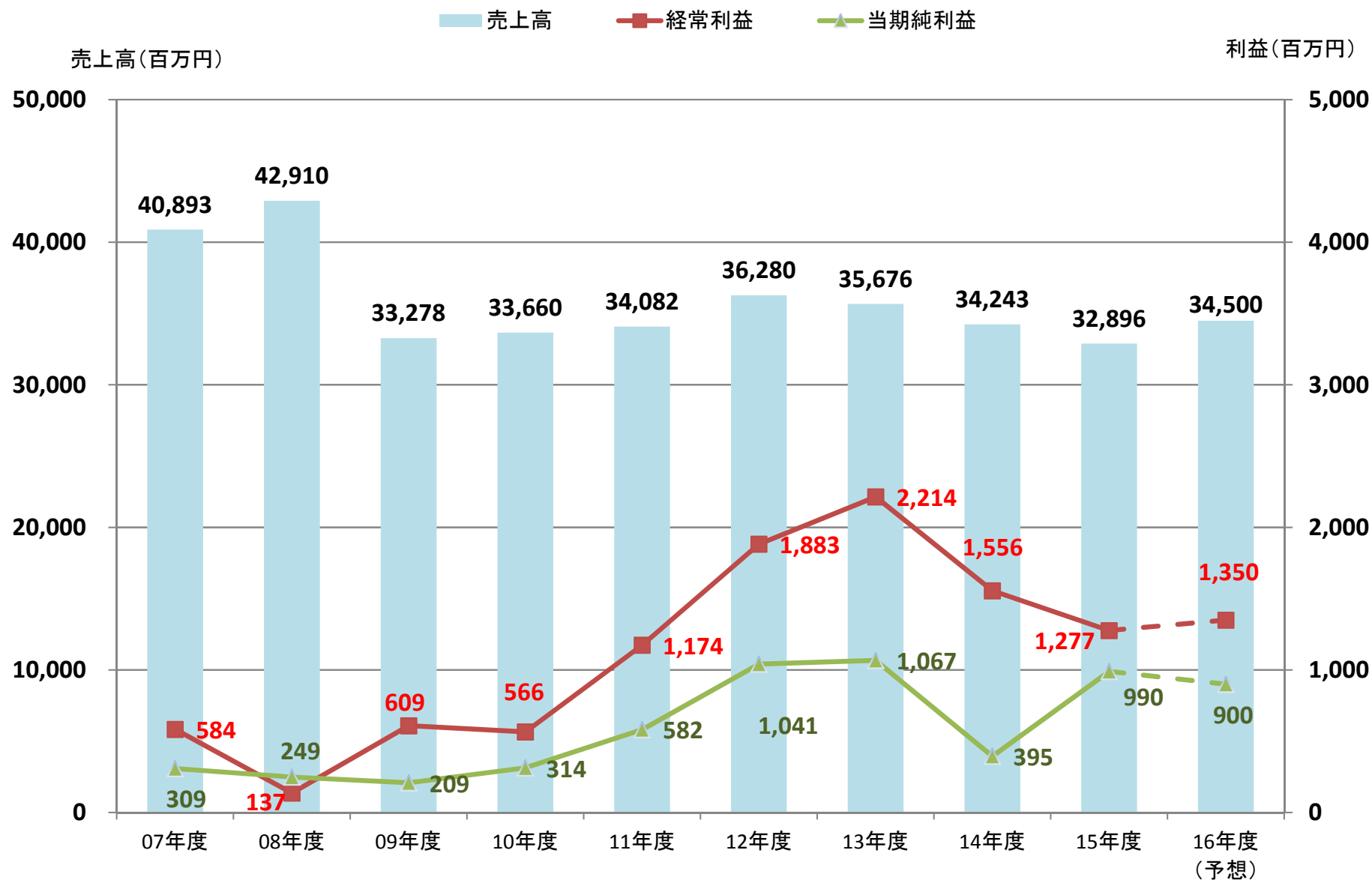
# 連結キャッシュフロー概要

(単位:百万円)

		前中間期	当中間期	増減額
		(A)	(B)	(B)-(A)
営業活動によるCF	税金等調整前当期純利益	586	601	15
	減価償却費	507	736	229
	売上債権の増減額(△は増加)	1,081	647	△ 433
	たな卸資産の増減額(△は増加)	19	△ 273	△ 293
	仕入債務の増減額(△は減少)	△ 277	△ 944	△ 666
	その他	△ 575	△ 20	555
	計	1,340	746	△ 593
投資活動によるCF		△ 1,490	△ 776	714
財務活動によるCF		△ 600	△ 402	197
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△ 750	△ 432	318
現金及び現金同等物の期首残高		5,076	3,487	△ 1,589
現金及び現金同等物の四半期末残高		4,325	3,054	△ 1,270
フリー・キャッシュ・フロー*1		△ 149	△ 29	120

\*1 フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

# 連結売上高/経常利益/純利益の推移



## 2. 経営指標・業績予測

# 2016年度業績予想

(単位:百万円)

	2015年度		2016年度(11/8、11公表値)				通期比	
	前期実績 (A)		中間期(実績)		通期(予想) (B)		増減額 (B)-(A)=(C)	増減率 (C)/(A)
売上高	32,896	100.0%	16,196	100.0%	34,500	100.0%	1,603	4.9%
営業利益	1,203	3.7%	446	2.8%	1,200	3.5%	△ 3	△ 0.3%
経常利益	1,277	3.9%	569	3.5%	1,350	3.9%	72	5.7%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	990	3.0%	333	2.1%	900	2.6%	△ 90	△ 9.1%
配当(円)	6.00	-	3.00	-	6.00	-	0.00	0.0%

- ・プレキャストコンクリート製品に対する評価  
建設労務費・資材価格の高騰及び建設現場作業員不足  
→ プレキャスト化の進展

- ・大型工事の進展  
首都圏浄水場杭工事案件の受注生産施工  
首都圏道路セグメント案件の受注生産  
首都圏鉄道セグメント案件の受注生産

- ・工事遅延の増加  
東京オリンピック関連工事の施工目途立たず

■コア事業 ■育成事業

## 基礎事業

- ・2016年度コンクリートパイル全国需要280万t(2015年度比微増)を見込むも上半期時点で136万tと減少傾向

## ポール関連事業

- ・電力向けは減少
- ・NTT、一般向けポールは堅調に推移

## 海外事業

- ・ミャンマー合弁工場ポール製造開始

## 土木製品事業

- ・大型案件の受注  
首都圏環状道路(セグメント)  
インフラ整備・災害予防・復興需要  
(PC-壁体、その他土木製品)
- ・女方セグメント工場は年度中にフル生産体制に

## 環境・エネルギー事業

- ・太陽光発電による売電が、4月NC田川発電所(茨城県筑西市)にて開始
- ・ポール・リサイクル事業の具体化



## 2015年中期経営方針

挑戦心とスピードを備えたグループ力で企業価値の向上を図ろう

### コア事業

新たなる成長へ挑戦することで収益基盤を構築

- 基礎事業  
業界トップ3の確立  
顧客信頼性No1企業へ
- ポール関連事業  
安定成長への実現
- 土木製品事業  
セグメント事業拡大  
PC-壁体、親杭パネルの市場開拓
- 共通  
技術開発を強化(製品、工法)  
グループ会社との連携  
他社とのアライアンスを推進(異業種を含む)

### 育成事業

2020年以降を見据えた事業展開

- 海外事業  
「ミャンマー プラス 1」  
ミャンマープロジェクトの成功によるグローバル展開のための拠点国としての育成
- 環境・エネルギー事業  
「環境の日コン」の具体化  
組織体制を一元化  
効率的な研究・営業体制を構築  
ポアセル事業を強化  
ポールリサイクル、PAdeCS、不動産、太陽光発電の事業化

### 経営基盤

- コーポレートガバナンス体制の強化  
「業績連動型の役員報酬」の導入
- 人材戦略  
人材強化・確保、組織活性化、教育
- グループ経営の強化  
「NC-WAY」の作成
- IT戦略: 環境変化に応じた成長基盤の構築  
(ITC革新、ワークスタイル変革)

## 事業領域の再検討

～ 3 プラス 2 戦略 ～

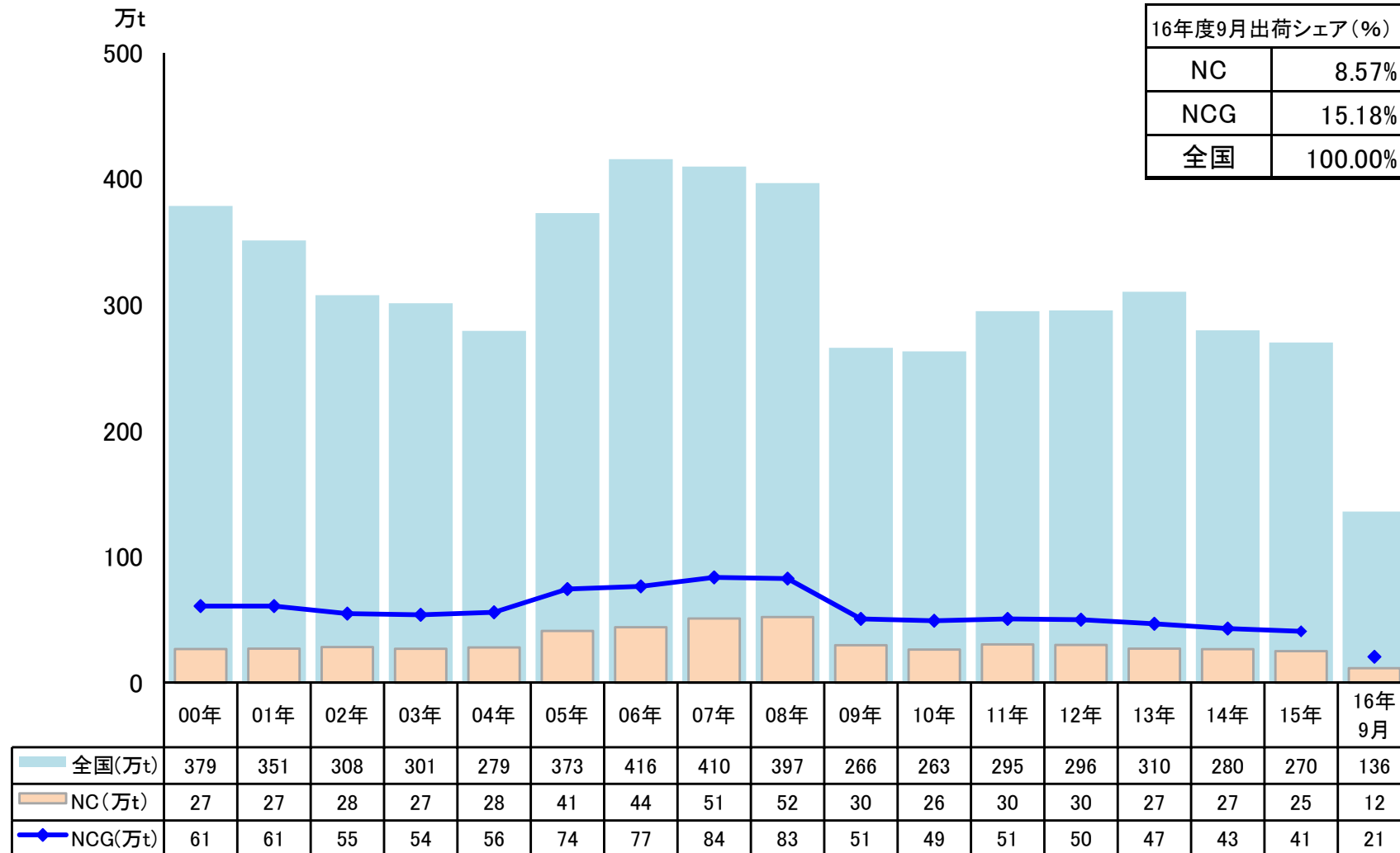
【コア事業の強化】 3つのコア事業の更なる強化

【育成事業の事業化】 将来を見据えた2つの育成事業

コア事業	基礎事業	コンクリートパイルの製造販売・施工を核とする事業
	ポール関連事業	コンクリートポールの製造販売・施工・管理を核とする事業
	土木製品事業	コンクリート土木製品の製造販売・施工を核とする事業
育成事業	環境・エネルギー事業	コンクリートポールリサイクル事業、PAdeCS事業、ポアセル製品の製造販売・施工、不動産事業、発電事業(太陽光)
	海外事業	コンクリートポール・パイル等の工場建設・技術協力、及び設備・材料の輸出入

### 3. 参考資料

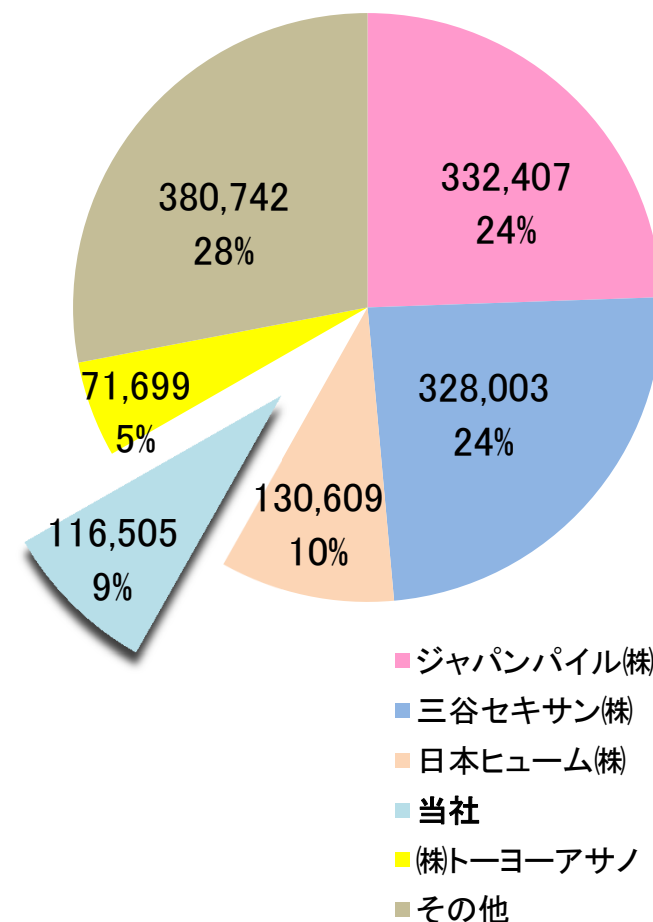
# パイル需要推移（全国）



# パイル全国生産・出荷実績及びシェア

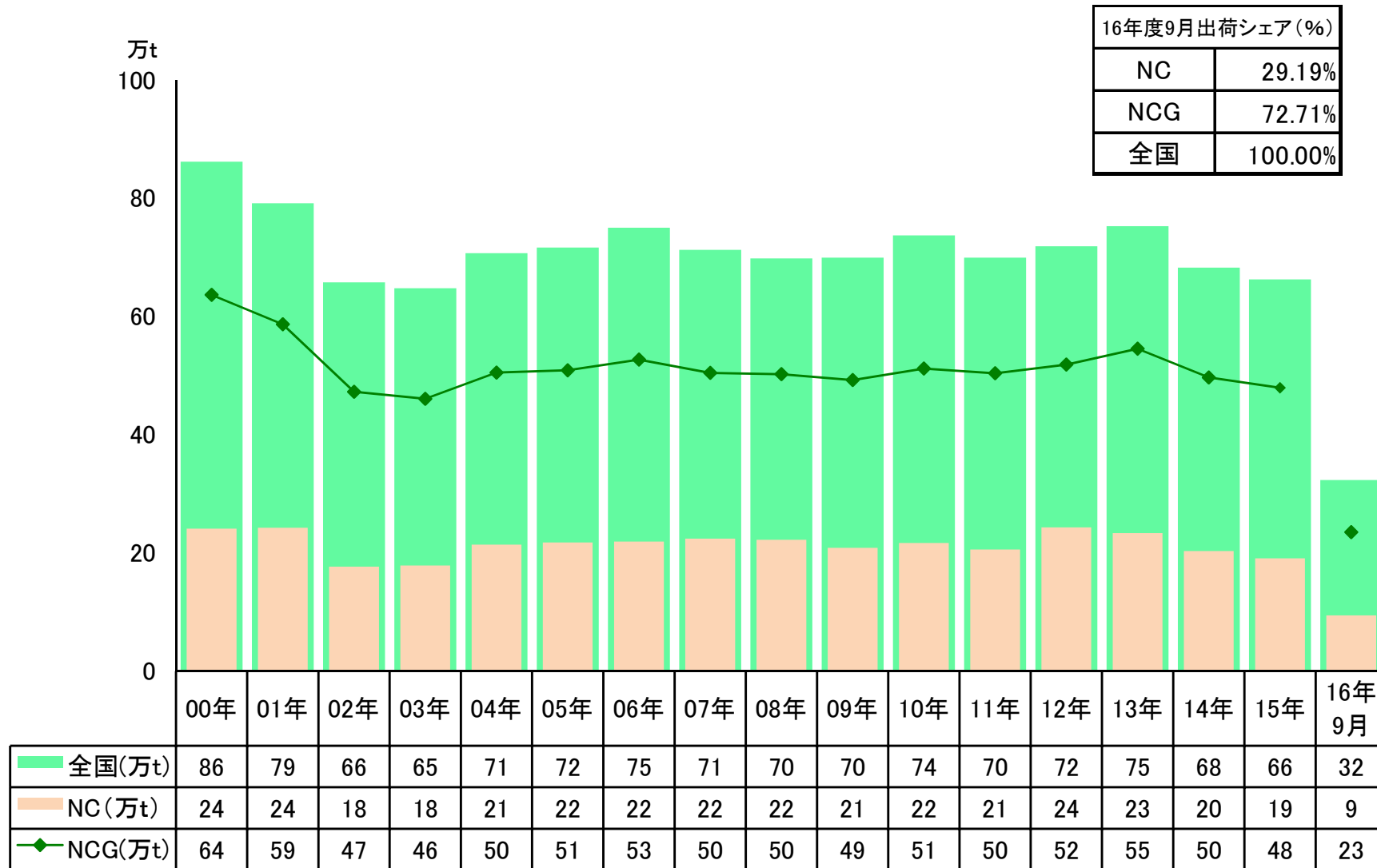
	会社名	生産量 (ton)	出荷量 (ton)	シェア			
				生産 シェア	前年 同期比	出荷 シェア	前年 同期比
1	ジャパンパイル(株)	324,705	332,407	23.99%	↗	24.44%	↗
2	三谷セキサン(株)	338,593	328,003	25.02%	↘	24.12%	↘
3	日本ヒューム(株)	131,981	130,609	9.75%	↗	9.60%	↗
4	日本コンクリート工業(株)	116,322	116,505	8.59%	↘	8.57%	↘
5	(株)トーヨーアサノ	76,662	71,699	5.66%	↘	5.27%	→
6	前田ホールディングス(株)	53,048	62,591	3.92%	↗	4.60%	↗
7	日本高圧コンクリート(株)	48,554	47,996	3.59%	↗	3.53%	↗
8	マナック(株)	41,887	38,531	3.09%	↗	2.83%	↗
9	藤村ヒューム管(株)	31,787	30,171	2.35%	↗	2.22%	↗
10	ホクコンマテリアル(株)	23,439	24,609	1.73%	↗	1.81%	↘
その他	30社	166,485	176,844	12.30%		13.00%	
計(40社)		1,353,463	1,359,965	100.00%		100.00%	

## パイル出荷シェア



注) 1.前年同期比の↗はシェアの変化が-0.3%~+0.3%  
 2.(社)コンクリートポール・パイル協会資料による。  
 3.日コンG社NC貝原コンクリート製のパイル出荷分8,654tはNCに加算。

# ポール需要推移（全国）

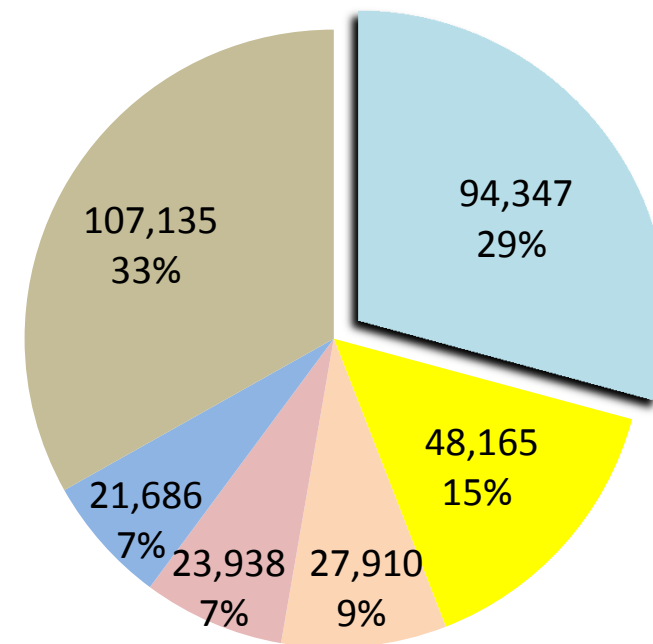


# ポール全国生産・出荷実績及びシェア

	会社名	生産量 (ton)	出荷量 (ton)	シェア			
				生産 シェア	前年 同期比	出荷 シェア	前年 同期比
1*	日本コンクリート工業(株)	88,664	94,347	27.61%	↘	29.19%	↘
2	大日コンクリート工業(株)	47,727	48,165	14.86%	↘	14.90%	↗
3*	東北ポール(株)	29,978	27,910	9.34%	↗	8.64%	↗
4*	九州高圧コンクリート工業(株)	25,750	23,938	8.02%	↗	7.41%	↗
5*	(株)日本ネットワークサポート	23,059	21,686	7.18%	↘	6.71%	↘
6	三谷セキサン(株)	21,113	20,443	6.57%	↗	6.33%	↘
7*	東海コンクリート工業(株)	19,951	20,142	6.21%	↗	6.23%	↘
8*	中国高圧コンクリート工業(株)	17,973	19,610	5.60%	↘	6.07%	↗
9	日本高圧コンクリート(株)	17,754	16,833	5.53%	↗	5.21%	↘
10*	北海道コンクリート工業(株)	12,916	13,745	4.02%	→	4.25%	↘
その他	5社	16,248	16,362	5.06%		5.06%	
計(15社)		321,133	323,181	100.00%		100.00%	

注) 1.順位に\*印のついた会社は、NCグループ。  
 2.前年同期比の→はシェアの変化が-0.3%~+0.3%  
 3.(社)コンクリートポール・パイル協会資料による。

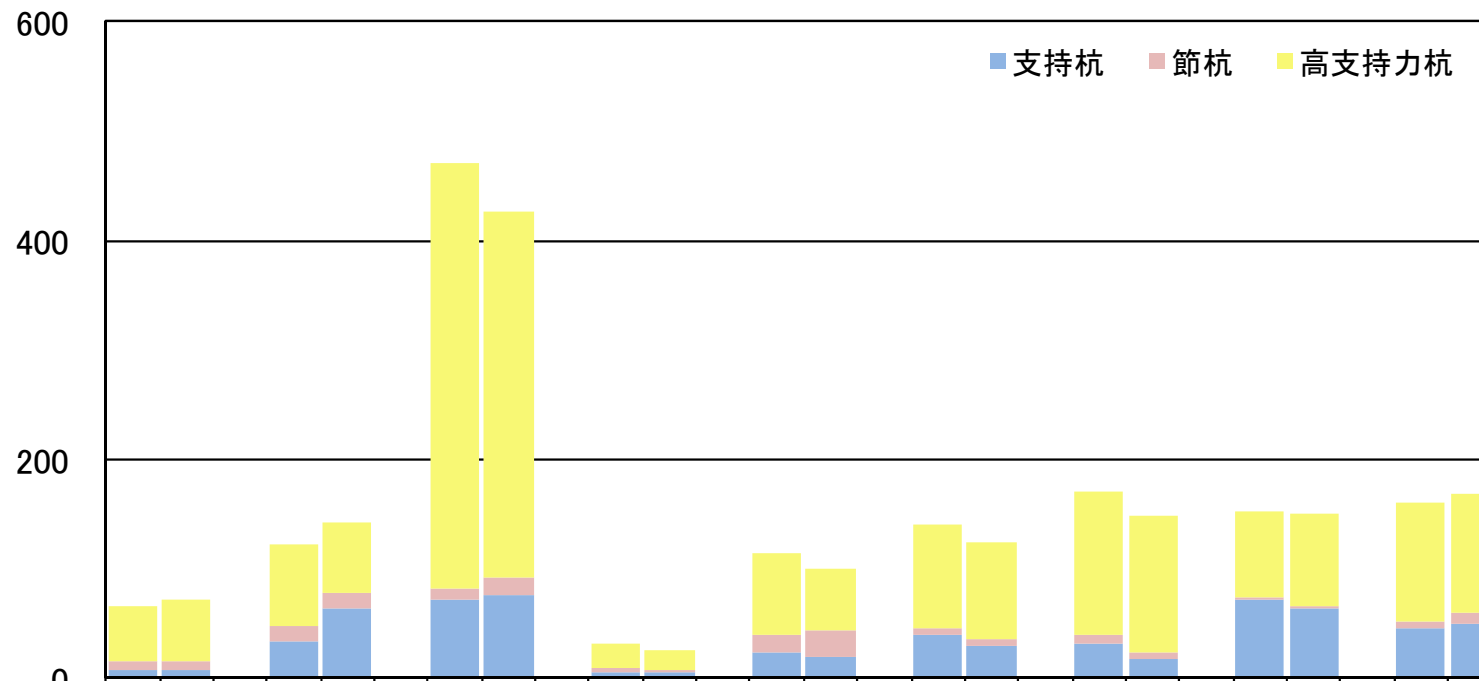
## ポール出荷シェア



- 当社
- 大日コンクリート工業(株)
- 東北ポール(株)
- 九州高圧コンクリート工業(株)
- (株)日本ネットワークサポート
- その他

# 15年度・16年度上半期地域別パイル需要

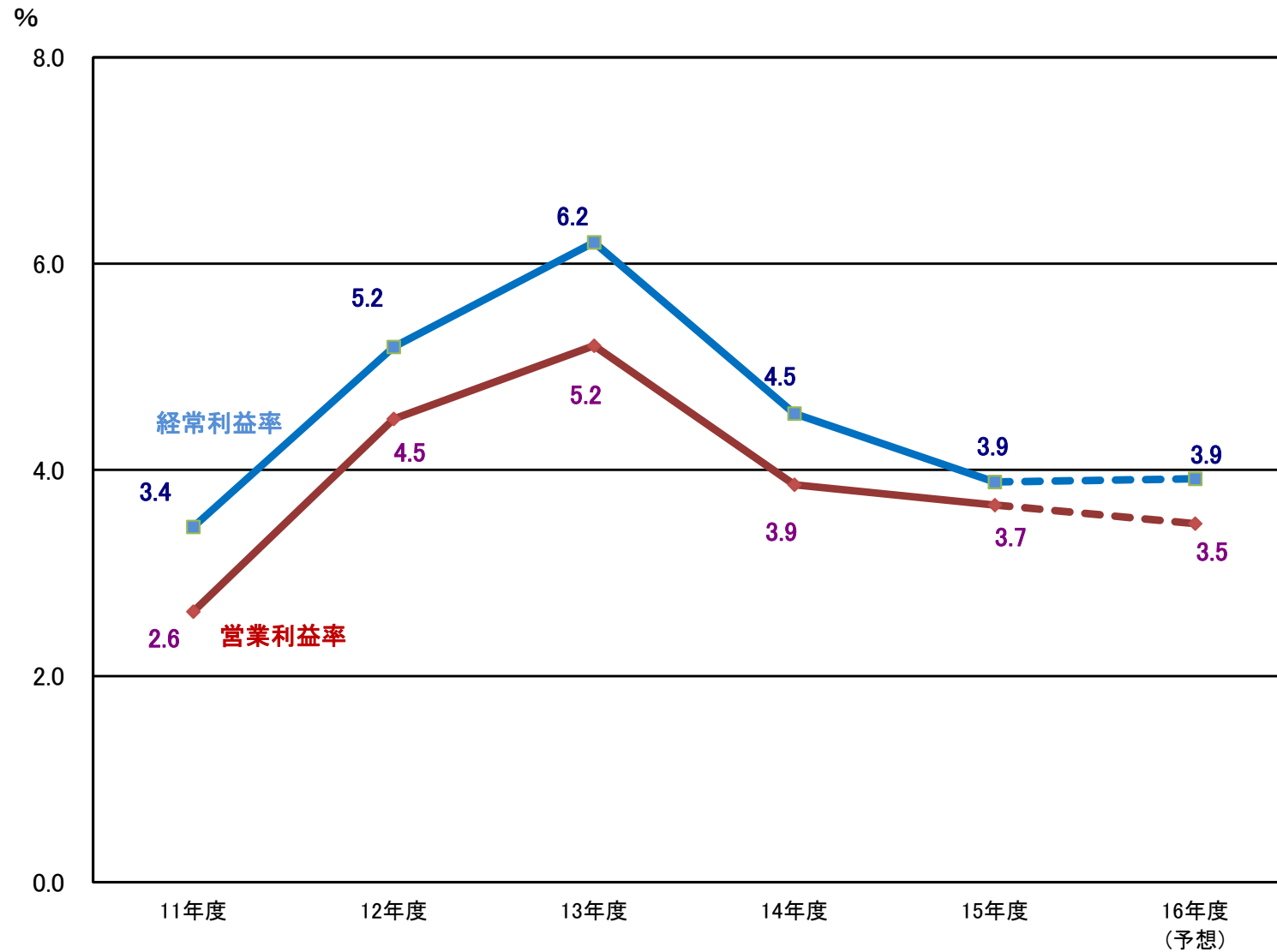
千トン



	15		16		15		16		15		16		15		16		15		16		増減率	
	15	16	15	16	15	16	15	16	15	16	15	16	15	16	15	16	15	16				
高支持力杭	49	56	74	64	388	334	23	19	73	56	94	88	130	123	77	84	108	109	1,016	933	-8.2%	
節杭	10	10	13	14	10	15	3	3	17	25	6	6	8	6	2	2	6	9	75	90	20.0%	
支持杭	7	7	35	64	73	77	6	5	24	20	41	30	33	19	73	64	46	51	339	336	-0.9%	
計	66	73	122	141	471	426	33	28	114	101	141	124	171	148	152	150	160	169	1,431	1,359	-5.0%	
合計(千トン)																				1,016	933	-8.2%

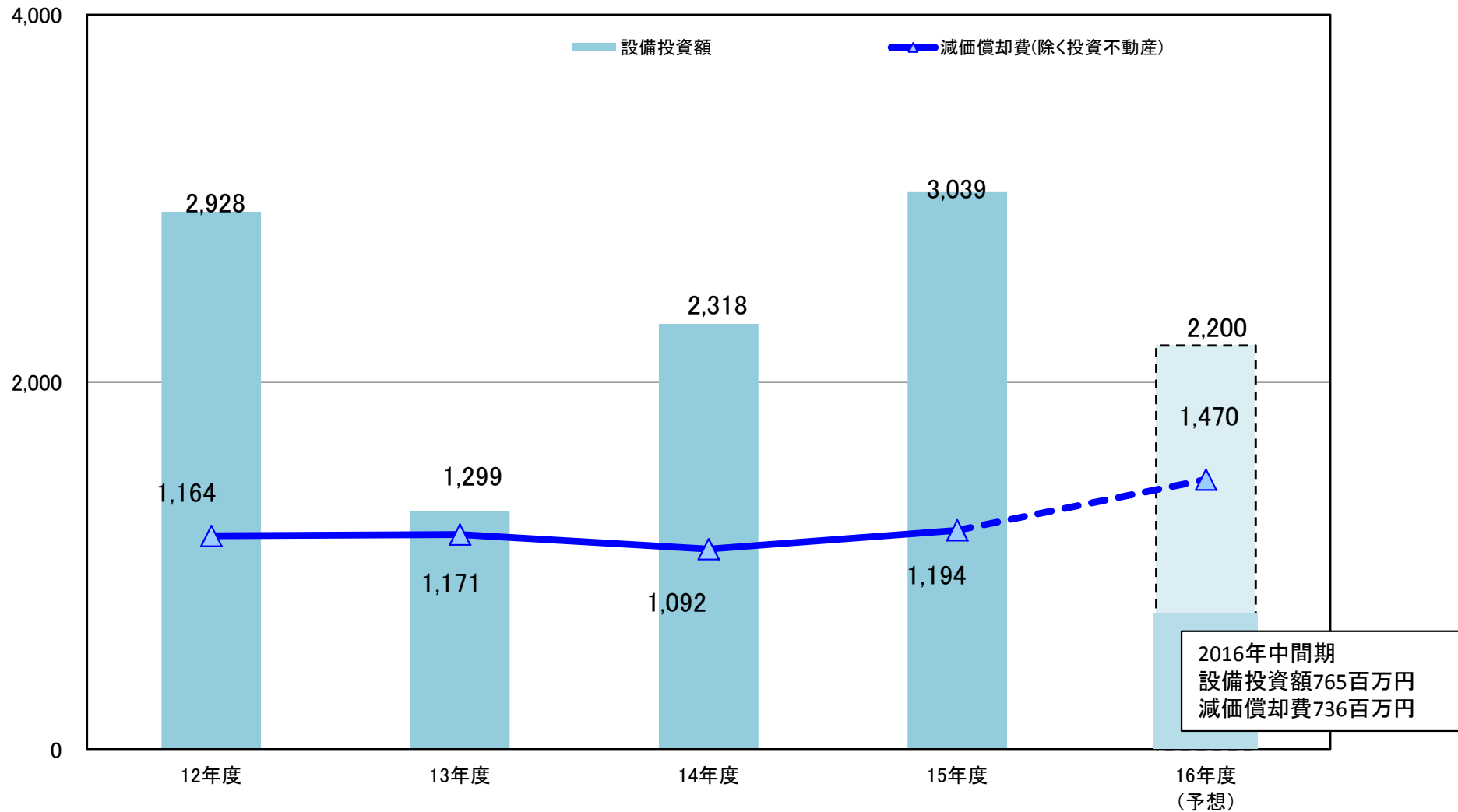


# 営業利益率/経常利益率の推移



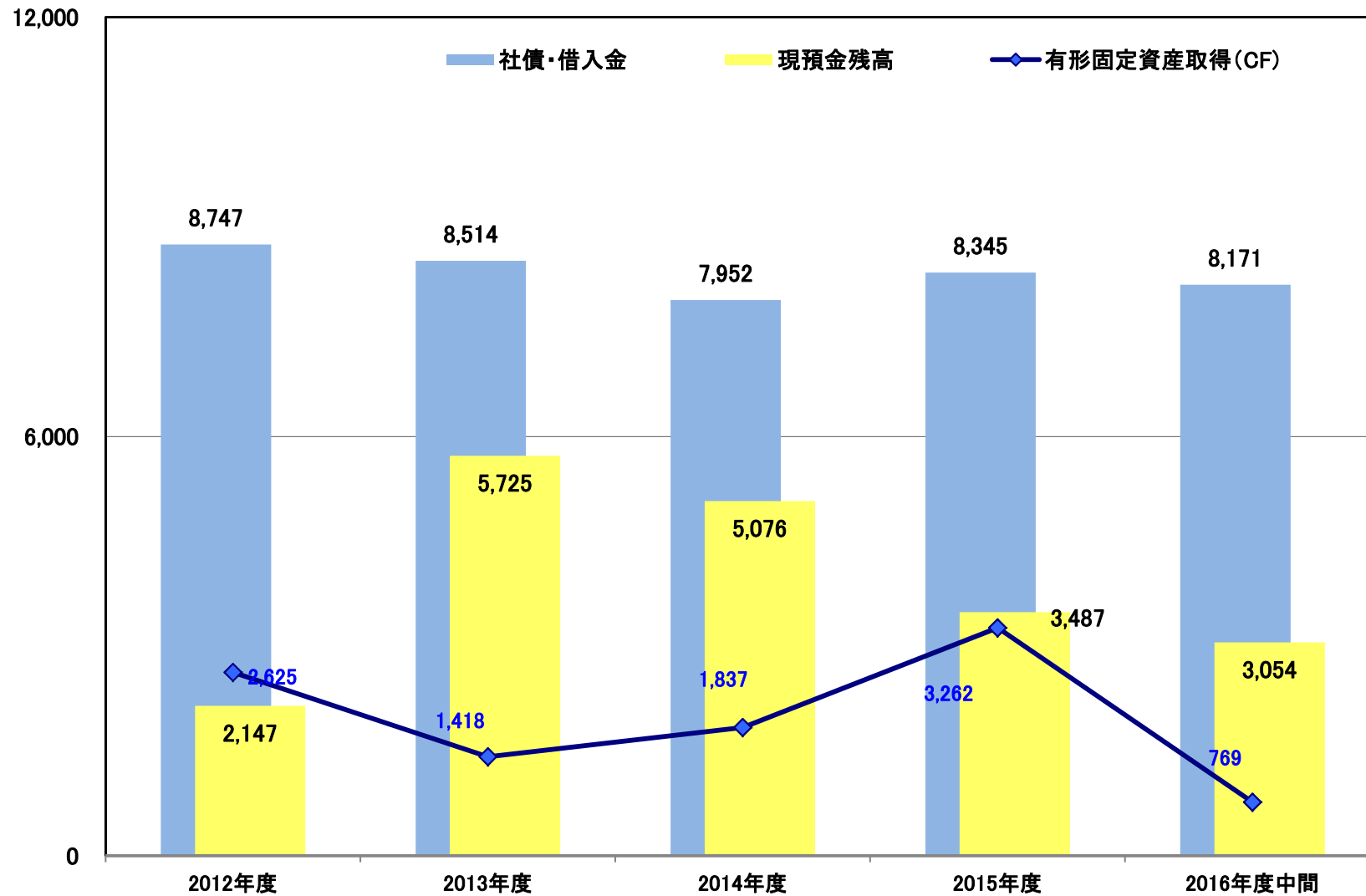
# 設備投資/減価償却費の推移

百万円



# 社債・借入金残高の推移

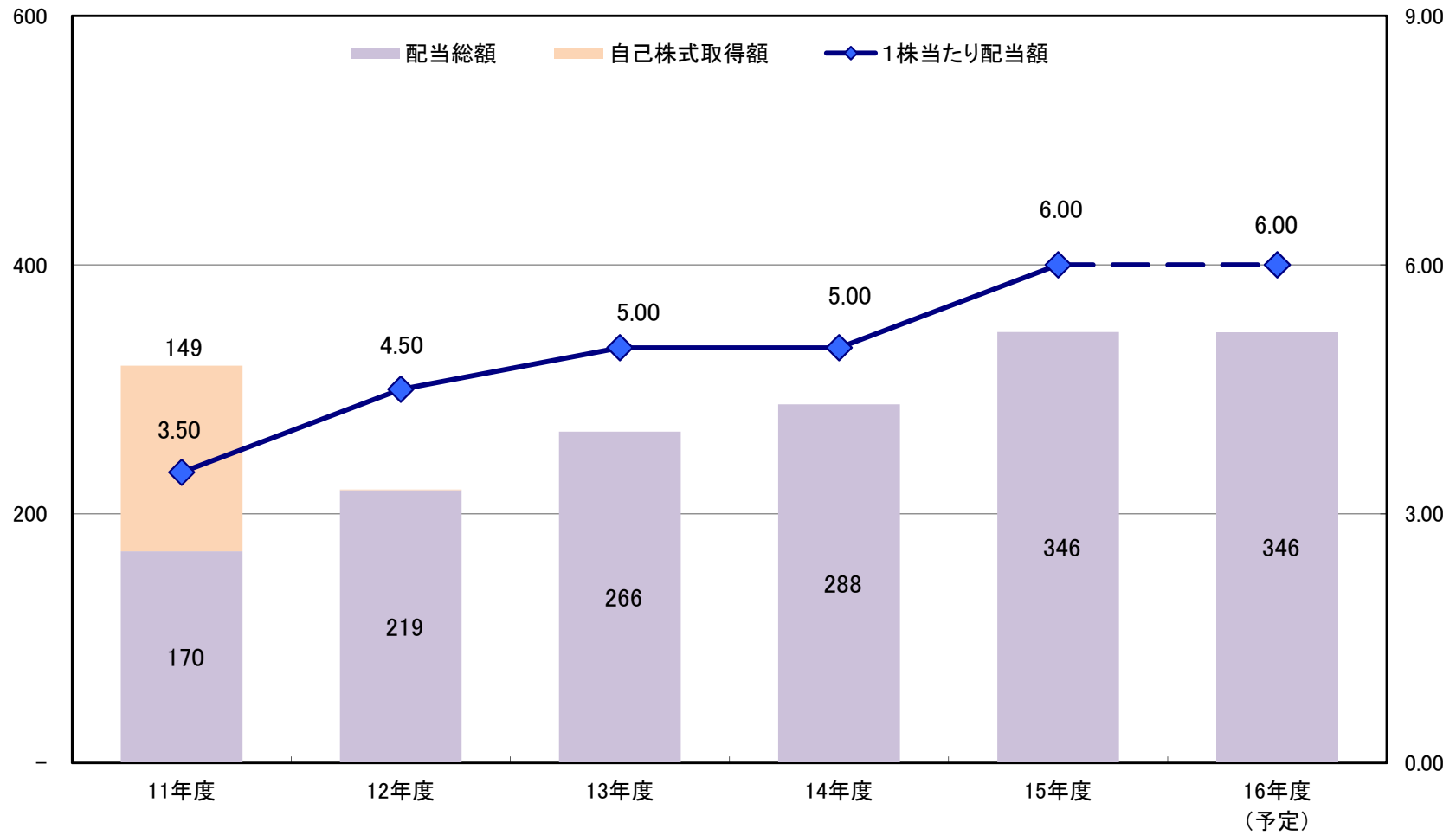
百万円



# 配当及び自己株式の取得状況

配当総額(百万円)

1株配当(円)



## 4. 会社基本情報

# 会社概要

商号	日本コンクリート工業株式会社 (英:NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.)
設立	1948年(昭和23年)8月5日
代表者	代表取締役会長兼CEO 網谷 勝彦 代表取締役社長兼COO 土田 伸治
本社所在地	〒108-8560 東京都港区芝浦四丁目6番14号 NC芝浦ビル
上場取引所	東京証券取引所市場第一部(証券コード5269) 1967年(昭和42年)10月 上場
資本金	5,111百万円
事業内容	コンクリートポール、コンクリートパイルおよびプレキャスト製品の製造、販売ならびに施工
品質マネジメントシステム	ISO9001認証取得(2000年6月)
従業員数	862名(2016年9月末現在 連結)
日コングループ	当社の子会社で製造・施工・販売・物流・サービスを事業とする18社で構成
NCグループ(NCG)	コンクリートポール・パイルの当社製造技術(技術供与先)を核とする13社29工場)で全国をネット

## 経営理念

日コングループは  
「コンクリートを通して、  
安心・安全で豊かな社会づくりに貢献する」  
ために存在します

## 行動理念

私たちは、

1. お客様を大切に、社員の働き甲斐と幸せの実現を目指します
2. コンクリートでお客様に感動を与える高い技術力を保持し、品質至上を目指します
3. 適正利潤を確保し、企業価値を高め、株主の信頼と社員の幸福を目指します
4. 私たち社員は
  - ・熱きチャレンジの心を持っております
  - ・常に自己革新を目指します
  - ・失敗を責めず、失敗から学びます
  - ・社内外での挨拶を励行します

# 製品紹介（コンクリートポール）

## ■コンクリートポール

配電線路、通信線路、電車線路、防球ネット、照明、アンテナ、交通信号機、ハーモニックポール、継ポール・その他のポール、ポール付属部品

### ※差別化製品

- ◆ NC-FCポール、NC-SFCポール、TPハイポール
- ◆ NCハイポール、SCポール
- ◆ PC基礎体

## ■得意先

NTTグループ、東京電力(株)、四国電力(株)、携帯電話各社、JR、鉄道各社、官公庁



NCハイポール(5分割)



# 製品紹介（土木製品）

## ■土木製品

擁壁（PC-壁体、親杭パネル）  
地中線路材（マンホール、ハンドホール）  
防音・吸音材（NJ軽量高欄、ポアセル）  
トンネル覆工材（セグメント、PCL）  
超高強度繊維補強コンクリート（ダクトアル、サクセム）

## ※差別化製品

- ◆ PC-壁体
- ◆ ポアセル

## ■得意先

官公庁、ゼネコン



親杭パネル

# 製品紹介（コンクリートパイプ）

## ■コンクリートパイプ

さまざまな施工ニーズに対応した基礎杭

- ・PHCパイプ
- ・PRCパイプ
- ・SCパイプ
- ・RSCパイプ、RSCPパイプ
- ・エスタス105パイプ

なお、PHCパイプには外観形状が異なるHFパイプ、HBパイプ、HMパイプなどがあります。

### ※差別化製品

- ◆ 地中熱利用ヒートポンプシステム
- ◆ RSCパイプ、RSCPパイプ
- ◆ エスタス105パイプ

## ■得意先

官公庁、ゼネコン



RSCPパイプ

## 高支持力工法

### ■Hyper-NAKSⅡ工法

従来のHyper-NAKS工法をさらに進化させ、地盤支持力をより大きくした中掘り系高支持力杭工法

### ■H・B・M工法

HBパイル(溝付き拡底杭)を使用し、球根部の軸力と摩擦支持力を確実に発揮するプレボーリング系高支持力杭工法

### ■Hyper-MEGA工法

先端部に超高強度の節付き杭を用いるプレボーリング系高支持力杭工法

### ■Hyper-ストレート工法

全長同径のストレート掘削で標準既製コンクリート杭を使用するシンプルな工程のプレボーリング系高支持力杭工法

## 地盤改良工法

### ■NCコラム工法

地盤中に柱状の改良体を築造する地盤改良工法

## 根固め工法

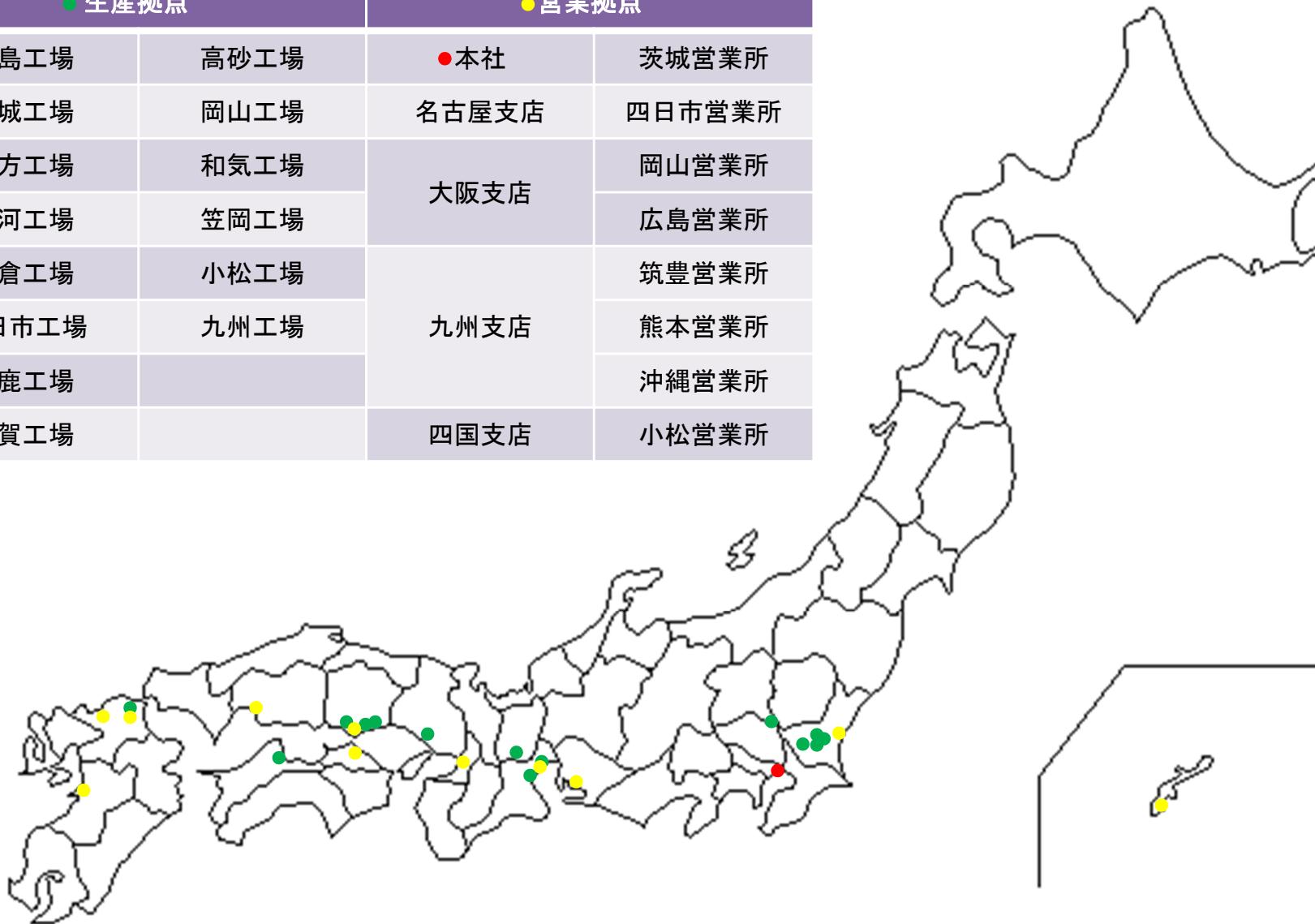
### ■RODEX工法

特殊なロッドにより地盤を攪拌掘削し、その掘削孔に杭を回転埋設するプレボーリング拡大根固め工法



# 国内生産・営業拠点

● 生産拠点		● 営業拠点	
川島工場	高砂工場	● 本社	茨城営業所
結城工場	岡山工場	名古屋支店	四日市営業所
女方工場	和気工場	大阪支店	岡山営業所
古河工場	笠岡工場		広島営業所
板倉工場	小松工場	九州支店	筑豊営業所
四日市工場	九州工場		熊本営業所
鈴鹿工場			沖縄営業所
滋賀工場		四国支店	小松営業所



## ◆ご注意

この資料に記載されている業績予想等は、本資料作成時において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります、いかなる確約や保証を行うものではありません。

## ◆お問い合わせ先

日本コンクリート工業株式会社  
社長室 株式・IRグループ

TEL: 03-3452-1025

FAX: 03-3452-1121

E-mail: [ir@star.ncic.co.jp](mailto:ir@star.ncic.co.jp)

HP: <http://www.ncic.co.jp/ir/>